

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター
第1期中期目標に係る業務実績に関する評価表

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 第1期中期目標に係る業務実績に関する評価表

中期目標（平成22～25年度）	中期計画（平成22～25年度）	実績	記 評 価	評 価	評価委員会評価 （評価の判断理 由・コメント）
第1 中期目標の期間 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター設立の日（平成22年10月1日）から平成26年3月31日までとする。	第1 中期計画の期間 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター設立の日（平成22年10月1日）から平成26年3月31日までとする。	平成22年10月1日から平成26年3月31日までの3年6か月間を第1期中期計画期間とした。	-	-	
第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置				
1 メディカルセンターの医療機能	1 メディカルセンターの医療機能				
<ul style="list-style-type: none"> 救急医療（一次・二次・三次）・急性期医療を核とした医療の提供 救命救急センターの併設 診療科22科・病床数314床（平成28年度） 千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携の構築 <ul style="list-style-type: none"> 4疾病4事業等政策医療への対応 上記についての医療機能を確保すること。	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターを併設し、救急医療（一次・二次・三次）・急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院とするため、平成28年度において診療科22科・病床数314床の医療機能を想定し、平成26年度の開設時に146床の病床となるための内科、外科、救急科を中心に医療体制をととのえる。 千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携を構築し、人材の確保及び病院施設の建設を行う。 4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）4事業（救急医療・災害医療・周産期医療・小児医療）に対応した医療機能を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターを併設し、救急医療（一次・二次・三次）・急性期医療を核とした医療の提供が行える地域の中核病院として平成26年4月1日に開院した。 診療科16科 内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、救急科 病床数146床 千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携を構築し、診療部門ごとのヒアリングを実施してメディカルセンターの設計と建設を行うとともに、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターのシステムを介して医師（特任教員）を確保する体制を構築した。 4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）4事業（救急医療・災害医療・周産期医療・小児医療）にも対応した医療機能を有する設備整備をした。 脳卒中、急性心筋梗塞に対応できる救急医療体制を整え救命救急センターの指定を受けた。（指定日平成26年4月1日） 地域災害拠点病院及びDMAT指定医療機関の指定を受けた。（指定日平成26年4月1日） 	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 開院時に三次救急を行う救命救急センターの指定はもとより、地域災害拠点病院及びDMAT指定医療機関の指定まで受けたことは評価できる。
2 メディカルセンターの施設整備	2 メディカルセンターの施設整備				
<ul style="list-style-type: none"> 千葉県東金市丘山台三丁目6番1、6番2、7番1の一部、7番2を用地として取得し、メディカルセンターの医療機能を発揮するために必要な設計及び建築を行うこと。 病院本棟のほか、医師看護師宿舎、保育所、ドクターヘリ・ヘリポートを医療センターの機能が発揮できるよう整備すること。 災害時も含め継続した医療機能の確保ができる施設とすること。 臨床研修及び学生教育を十分に行うための施設とすること。 将来の環境変化に柔軟に対応できる施設とすること。 ユニバーサルデザインの導入を図ること。 医療機能を確保しつつ、業務の効率化を図れる施設とすること。 環境負荷の低減に配慮した施設とすること。 上下水道その他既存のインフラを活用する 	(1)千葉県東金市丘山台三丁目6番1、6番2、7番1の一部、7番2を用地として取得する。 (2)病院本棟及び医師・看護師宿舎、保育所、ドクターヘリ・ヘリポート等の整備を行う。 (3)病院の外来部門を中心にユニバーサルデザインを採用する。 (4)病院本棟の設計及び施設整備は次により行う。 <ul style="list-style-type: none"> 技術革新による医療機能の変化及び社会状況の変化による病院機能の将来的な拡充やプラン変更に対応できる施設計画の作成とこれに基づく整備 免震構造等の採用の検討及び構造体の耐震安全性の分類をI類（官庁施設の総合耐震計画基準）を採用 医療用の防災備蓄倉庫を併設 救命救急センターはICU10床、HCU10床、一般病床は294床 手術室は7室 入院病棟は1フロアあたり2看護単位とし、1看護単位あたり42床程度 講堂、会議室を設置 	(1)千葉県東金市丘山台三丁目6番1、6番2、7番2、7番3（7番1の一部）を取得した。 取得日 平成23年3月29日 (2)病院本棟及び医師看護師宿舎、保育所、ドクターヘリ・ヘリポート等の建設工事を実施した。 竣工引渡 平成26年1月31日 (3)障害者団体と意見交換会を実施し、ユニバーサルデザインを導入した設備設計とした。 相手方 東金市障害者福祉団体連絡協議会 意見交換会 平成23年8月11日 平成24年9月26日 平成25年12月25日 ほか (4)病院本棟及び防災エネルギー棟 <ul style="list-style-type: none"> 将来の医療環境や技術の進展に伴う各種変化を考慮して作成した実施設計に基づき整備 病院本棟 免震構造採用 防災倉庫を併設 病床数314床 一般病床294床 救命救急センターICU10床・HCU10床 	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ハイブリッド手術室をはじめ最先端の医療施設やドクターヘリ・ヘリポート、また、職員向けの保育所などを整備できたことは評価できる。

<p>こと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三次救急医療機関として救急医療が迅速かつ円滑に行える施設配置とすること。 ・病院の立地を考慮した駐車場の確保や、公共交通へ対応したロータリー等の整備を行うこと。 ・ドクターヘリ・ヘリポートは、離着陸に伴う安全空域の確保と地域環境に配慮した配置とすること。 ・病院本棟は、災害応急対策活動に対応できるよう耐震安全性を確保すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修医・医学部学生等及び看護学生等のためのスペースを入院病棟1フロアあたりそれぞれ1室程度設置 ・救命救急センターは低層階に配置 ・救命救急センターとドクターヘリ・ヘリポート間の専用動線の確保 ・救命救急センターと手術部門との直接動線の確保 ・外来者動線、救急動線、サービス動線の分離 ・救命救急センターと放射線部門を隣接 ・外来部門はブロック受付 <p>(5) 医師・看護師宿舍の設計及び施設整備は次により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収容戸数 45 戸 ・ワンルーム方式を基本 ・各個室は、医師宿舍、看護師宿舍のいずれにも利用可能な構造 ・建物は病院本棟配置を踏まえ敷地内に配置 <p>(6) 院内保育所の設計及び施設整備は次により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師、看護師等病院勤務者の乳幼児から就学前児の保育を対象 ・収容児数 20 人に対応 ・通常保育のほか、体調不良児も安心して任せられる施設 ・建物は病院本棟配置を踏まえ敷地内に配置 <p>(7) ドクターヘリ・ヘリポートの設計及び施設整備は次により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空法に適合する進入及び着陸空域の設定 ・病院本棟(救命救急センター)との専用動線が確保できる敷地内に配置 ・可能な限り地域住民の住環境への影響の少ない敷地配置 ・フェンス、防護柵等による人員及び機体の安全の確保 <p>(8) 土地利用その他は次により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造成にあたっては現状の敷地形状を有効に活用 ・上下水道、エネルギー等に関する既存インフラを活用 ・駐車場約 740 台分を確保 ・バス、タクシー等の公共交通機関の乗り入れに対応したロータリー、タクシープール等の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術室 6 室 (うち 1 室はハイブリッド手術室) ほか 1 階に救急処置手術室、2 階外来に小手術室を整備 ・入院病棟 3 階 1 看護単位 42 床 4~6 階 2 看護単位 84 床 ・講堂 200 人収容、ほか会議室を設置 ・研修室 入院病棟 1 フロアあたり 2 室設置 (1 看護単位 1 室程度) ・救命救急センターと中央診療部門(手術部門、放射線部門等)を 1 階に近接して配置し、救急診療に際しエレベーターによる上下方向の患者移動が不要となる動線を確保 ・前面道路からの動線は外来者動線、救急動線、サービス動線を分離して整備 ・外来部門にブロック受付を導入 <p>(5) 医師看護師宿舍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンルーム方式 45 戸をすべて同様の設備として、敷地内北西側に整備 2 階建 18 戸 3 階建 27 戸 <p>(6) 保育所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収容児数 20 人対応保育所を敷地内北西側に整備 ・体調不良児室を設置した。 ・設計・建設にあたっては他施設の保育士より意見を取り入れて整備 <p>(7) ドクターヘリ・ヘリポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内南西側に地上型を整備し、病院本棟との専用動線を確保 ・地域住民に影響の少ない進入路設定と航空法に適合した整備を行いドクターヘリ運航者が飛行場外離着陸場の許可を取得 ・人員及び機体の安全を確保した外構整備 <p>(8) 土地利用その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造成にあたっては敷地のレベル差を有効に活用し、地階レベルを職員・サービスゾーン、1 階レベルを患者・利用者ゾーンとして明快に分離して整備 ・駐車場 746 台 ・上下水道、都市ガス、電力、情報回線等既存インフラを活用 ・ロータリー、タクシープールの設計整備にあたっては、バス事業者及びタクシー事業者と意見交換し、乗り入れに対応した整備 平成 23 年 5 月 18 日 東金タクシー組合意見交換会 平成 23 年 5 月 23 日 バス事業者意見交換会 平成 25 年 9 月 18 日 バス事業者意見交換会 平成 25 年 10 月 21 日 東金タクシー組合意見交換会 ほか <ul style="list-style-type: none"> ・バス停 2 基、バス待機所、福祉車両優先車寄せ設置 			
<p>3 メディカルセンターの設備整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度な専門医療の提供と安全・安心の医療を継続的に行うため、信頼性・安全性が確保された設備とすること。 ・臨床研修及び学生教育を十分に行うための設備とすること。 ・災害発生時にも、医療の重要度に応じて病院の機能を維持できる設備とすること。 ・医療環境及び衛生環境を適正に維持し、併 	<p>3 メディカルセンターの設備整備</p> <p>(1) 病院本棟の設備整備は次により行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸室の機能、役割等に対応した空気の清浄度の確保 ・確実なバックアップ方式によるエネルギー供給 ・快適な空気・温熱環境の安定的な供給 ・研修医及び看護学生等のための什器、情報端末等の整備 ・災害その他緊急時用の臨時ベッド運用に併せた医療 	<p>(1) 病院本棟の設備整備は中期計画に基づき実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸室の機能、役割に対応して空気清浄度を確保した。 手術部門 手術室の役割に応じてクラス 100~クラス 10 万の清浄度を確保 I C U 感染症に対応した陰陽圧切替可能な個室設置 結核モデル病床 陰圧かつ独立した換気設備をもつ個室を病棟に整備 ・電力引き込みについては停電を想定し 2 回線受電 	3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・三次救急に対応した放射線機器をはじめ最先端の医療機器等を整備できたことは評価できる。

<p>せて快適性にも留意しつつ省エネルギーへの対応をしたものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 磁気共鳴診断装置やコンピュータ断層撮影装置等の医療機器整備については、必要とされる医療機能に対応しつつ、建築への影響や経営に対する費用対効果を踏まえて整備すること。 	<p>ガス設備等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害に対応した水、燃料等のライフライン資源の備蓄及び非常用電源の確保 省エネルギーやライフサイクルコスト比較も踏まえた設備機器の選定 <p>(2) 主要な放射線関連医療機器として、一般撮影装置 X 線 TV 撮影装置、乳房撮影装置、血管撮影装置、コンピュータ断層撮影装置、磁気共鳴断層撮影装置、ポータブル撮影装置、ガンマカメラ、CR システム、PACS を整備する。</p> <p>(3) 医師看護師宿舎の設備整備は次により行う。 各個室は、医師宿舎、看護師宿舎の兼用性を備える設備</p> <p>(4) 院内保育所の設備整備は次により行う。 通常保育のほか、体調不良児も安心して任せられる設備</p>	<p>常用電源 滝台変電所 予備電源 大網変電所</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常用発電機の設置及び重油の備蓄 無停電電源設備 (UPS) の設置 都市ガス方式の空調機器 1 台を重油切替型として設置 臨床療育センターや病棟研修室に什器や情報環境を整備 災害その他緊急時用の臨時ベッド運用を想定し、講堂、会議室、センタープラザ等に酸素と吸引アウトレットを整備 地域災害拠点病院として必要なライフライン資源を備蓄 イニシャルコスト、ランニングコストを検討し空調ポンプ、外気調和機等について省エネルギー設備を導入 <p>(2) 放射線関連医療機器は開設時に以下の機器を導入</p> <ul style="list-style-type: none"> X 線一般撮影装置 2 台 X 線 TV 装置 1 台 バイプレーン X 線血管造影装置 1 台 ハイブリッド手術室対応血管造影装置 1 台 IVR-CT 装置 (アンギオ CT) 1 台 X 線 CT 装置 320 列 1 台 MR I (1.5T) 1 台 ポータブル X 線撮影装置 2 台 ハイブリッド手術室対応血管造影装置 1 台 DR 画像処理システム 1 式 3D 画像処理システム 1 式 <p>(3) 医師看護師宿舎はワンルーム方式とし、45 戸すべて同様の設備</p> <p>(4) 保育所に体調不良児室を設置</p>	
---	--	--	--

<p>4 メディカルセンターの人材確保</p> <p>(1) 人材の確保 救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として十分機能し、かつ 4 疾病 4 事業への対応も十分行うために、医師、看護師、医療技術員、事務職等のあらゆる職種及び階層において、当メディカルセンターの理念を実現するために医療機能に応じた必要な人材を確保すること。</p> <p>また、そのための有効な手段として、千葉大学医学部・同附属病院と共同の臨床教育システム (千葉大学医学部附属病院九十九里地域臨床教育センター (仮称)) を応用した医師派遣システム等の具体化に向けた取り組みを行うこと。さらに看護師確保については、一般病棟入院基本料の 7 対 1 入院基本料の算定に対応できるよう早期に募集体制や確保のための諸制度を整えること。これら人材の確保については、開院初年度予定病床数 146 床に対応するものであること。</p> <p>また、将来に向けた看護師の育成と安定的な確保を図るため、東金市及び九十九里町と協議のうえ、地域教育機関等との連携を図ること。</p>	<p>4 メディカルセンターの人材確保</p> <p>(1) 人材の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度の開設想定病床数を 146 とし、これに対応する常勤の医師、看護師等を次のように確保する。 医師 30 人 (常勤医) 看護師 129 人 (救命救急センター、一般病棟 7 対 1 入院基本料への対応分等を含む) その他 必要な人数 (薬剤師、臨床検査技師、事務員等) <ul style="list-style-type: none"> 医師に関しては、千葉大学医学部・同附属病院と共同の臨床教育システム (千葉大学医学部附属病院九十九里地域臨床教育センター (仮称)) を応用した医師派遣システム等を導入する。また、そのための千葉大学医学部・同附属病院との基本協定を平成 22 年度に締結する。 看護師に関しては、平成 22 年度から人材確保のための専門体制を整えるとともに、将来に向けた看護師の育成と安定的な確保を図るため平成 23 年度には城西国際大学をはじめとして奨学金制度の導入を開始する。 千葉大学、千葉県立保健医療大学、城西国際大学等の教育機関と連携し、看護師、薬剤師その他の人材の確保の基盤を整える。 	<p>(1) 人材の確保 (平成 26 年 4 月 1 日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師 30 人 (常勤医) 内訳 センター長 1 人 部長 8 人 副部長 5 人 医長 13 人 医員 3 人 看護師 130 人 コメディカル職員 (看護師除く) 及び事務職員 54 人 内訳 薬剤師 9 人 臨床検査技師 11 人 放射線技師 10 人 管理栄養士 2 人 臨床工学技士 3 人 理学療法士 3 人 作業療法士 1 人 医療ソーシャルワーカー 1 人 事務職 14 人 医師に関しては千葉大学医学部・同附属病院と「国立大学法人千葉大学と地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターとの千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターに関する協定」を平成 23 年 3 月 30 日に締結し、臨床教育センターのシステムを介して医師等 (特任教員) の確保体制を構築した。 	<p>3 4</p> <ul style="list-style-type: none"> 千葉県内、山武長生夷隅圏内の医師・看護師不足の状況の中、医師 29 名、看護師 130 名を確保できたことは評価できる。 麻酔科については、非常勤医師等により手術等の対応ができていたことであるが、予定する常勤医師を確実に確保していただきたい。 新設の病院は、多くの人々の集まりであり、定着が課題となり、看護の質の担保が定着・確保につながる。今後も認定看護師等の公募や支援を引き続き行っていただきたい。
---	--	--	---

(2)開院に向けた教育研修体制の整備
開院前における医師・看護師等の確保と並行し、これらの者が開院直後から円滑に医療を提供できるための教育研修の体制、システム等を整備すること。

(2)開院に向けた他院における教育研修体制の整備
千葉大学医学部・同附属病院及び千葉県病院局と協議し、平成26年度の開設に向けて医師、看護師等が事前に実地での他院における教育研修が出来る制度を整備する。

・看護師に関しては看護部長を中心に募集体制を整え、看護師養成施設等への訪問、就職説明会等を実施し人材確保の基盤を整えた。

看護師養成施設訪問数(単位:件)

	H23	H24	H25
訪問施設数	83	63	60

・平成23年度より看護師養成機関学生の奨学金制度を設立して以下のとおり給付した。

奨学金受給者数(単位:人)

	H23	H24	H25
H24.4採用予定	1		
H25.4採用予定	3	4	
H26.4採用予定	4	7	12
H27.4採用予定		6	10
H28.4採用予定		8	8
合計	8	25	30
計画	15	15	30

・(参考)東金市看護師養成修学資金貸付条例による奨学金制度が制定され下記のとおり給付があった。(上記とは別の東金市・九十九里町による城西国際大学看護学部学生を対象とした奨学金制度)

奨学金受給者数(単位:人)

	H24	H25
H28.4採用予定	15	15
H29.4採用予定		15
合計	15	30
計画	15	30

(2)開院に向けて看護師研修を千葉大学医学部附属病院、千葉県立病院で実施した。

看護師研修医療機関(単位:人)

	H24	H25
千葉大学医学部附属病院	3	10
千葉県がんセンター		3
千葉県救急医療センター		2
千葉県こども病院		1
千葉県循環器病センター		4
千葉県立東金病院		3

5 医師会や地域の医療機関等との連携
メディカルセンターの整備に併せ、医師会や地域公立病院等との連携や役割分担のあり方について協議し、地域の医療環境の向上を図ること。

5 医師会や地域の医療機関等との連携
・地域完結型の医療提供を行うため、行政機関と連携し、県及び郡医師会、近隣医療機関等と急性期医療や慢性期疾患に対する医療等の医療機能の役割分担を推進する。また、地域医療連携室を設置し、切れ目のない医療提供システム等を構築する。
・夜間休日急病診療、二次救急輪番について、関係行政機関との協議を図り、将来に向けた救急医療提供体

・平成23年度より山武郡市医師会、千葉県医師会、日本医師会また地域医療の協議組織である山武地域医療協議会に加入した。
・メディカルセンター医師が県立東金病院にて診療参加し、医療機能の役割分担を進めるとともに引継ぎを行った。
診療参加 34回 医師3名
引継協議 平成26年3月7日

3 3
・計画どおり連携を進めており、また、次年度につながる実績について評価できる。

	<p>制を構築する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・山武長生夷隅医師会医師や消防・行政機関等に対し、メディカルセンターの役割や機能に対する講演や意見交換を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 山武郡市医師会主催 平成 25 年 11 月 12 日 茂原市長生郡医師会主催 平成 25 年 7 月 31 日 山武広域行政組合主催 平成 25 年 11 月 6 日 ・地域医療連携室準備担当者である医療ソーシャルワーカーが地域医療機関を訪問し、医療状況の把握と医療連携の取り組みを進めた。 <ul style="list-style-type: none"> 訪問施設数 42 施設 ・メディカルセンターと地域の医療機関等との医療連携を円滑に進めるため、「山武長生夷隅保健医療圏における地域医療連携会議」に出席し、意見交換を行った。 ・「二次救急医療輪番制検討協議会」に参加し、平成 26 年度からの二次救急輪番の参加を決定した。 			
--	----------------	--	--	--	--

<p>第 3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p>	<p>第 3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p>				
<p>1 効率的で財政上も健全な運営手法の確立</p>	<p>1 効率的で財政上も健全な運営手法の確立</p>				
<p>充実した医療の提供と医師・看護師等が働きやすい環境を整えるとともに、効率的、かつ財政上も健全な運営を確立するため、IT システムや外部委託の有効活用を図ること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・業務全体について統合的な IT システムを確立するため、平成 22 年度において IT 整備計画を策定する。 ・IT システムは、IT 整備計画に基づき、病院開設に向けた電子カルテ導入、財務会計制度の確立、医療機器等の導入等と並行して整備する。 ・最新の医学情報について千葉大学附属図書館の医学情報を閲覧できる電子情報システムの導入を図る。 ・開院後の委託業務を円滑に進めるため、政令 8 業務を含む外部委託に関する準備を進め、計画的に委託を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年度に策定した IT 整備計画に基づき、プロポーザルにより、総合的な IT 部門システムを確立した。 ・医療機器等の整備にあわせ部門システムとの連携を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ○電子カルテ等情報システム導入業務 富士通(株)千葉支社 ○ネットワークシステム構築業務 ネットワンシステムズ(株) ○財務会計システム導入 ぎょうせい(株) ・電子ジャーナルについては、千葉大学附属図書館と連携し、千葉大学医学部と同様の環境を整えた。 ・政令 8 業務を含む各種外部委託については順次選定業者をプロポーザル等により選定し開院時に支障のないよう計画的に委託契約を締結し開院に備えた。 <ul style="list-style-type: none"> ○外注検査（検体検査）業務 （株）エスアールエル ○外注検査（微生物学的検査・病理学的検査）業務 （株）サンリツ ○物流管理業務等運営業務 アルフレッサメディカルサービス(株) ○患者給食及び職員食堂業務 （株）ティエフケー ○リネン管理等運営業務 ワタキューセイモア(株) ○清掃・警備・施設維持管理業務 （株）ダイケングループ ○一般廃棄物収集運搬処分業務 （株）中村総業 ○産業廃棄物収集運搬処分業務 三友プラントサービス(株) ○医事等業務 （株）ソラスト ○保育所運営業務 （株）サクセスアカデミー ○売店等運営事業 	<p>3</p>	<p>3</p>	

		(株)光洋			
2 魅力ある人事・給与制度の確立	2 魅力ある人事・給与制度の確立				
高度で専門的な医療を提供していくためには優秀な人材を確保する必要があり、能力や成果を反映した魅力ある人事・給与制度を確立すること。	平成 22 年度に病院開設時までに必要となる給与制度、報酬制度、自己点検・自己評価を反映できる勤務評価制度、教育制度等の人事制度を確立するものとし、地方独立行政法人としての有利性を生かした仕組みづくりを進める。また、人員配置については資格、経験や年齢を踏まえたものとする。	<ul style="list-style-type: none"> 平成 22 年度に策定した人事労務制度基本設計書に基づき給与制度等を整えた。 新卒者やマネジメント層の給与を手厚くし、雇用の確保を図りつつ業績に貢献した者が報われる報酬制度とした。 在職中の貢献度を反映しやすくするため、退職金の算定方法にポイント制度を取り入れた。 勤務評価制度については開院後段階的に導入することとした。 人員配置については、資格、経験や年齢を踏まえたものとした。 	3	3	
3 会計制度の整備と運用	3 会計制度の整備と運用				
病院事業として適正な経理、運用が図れる会計制度を早期に整備すること。	平成 22 年度に基本となる財務会計制度を整え、年度間、科目間での柔軟な運用が可能な財務会計制度とする。	<ul style="list-style-type: none"> 地方独立行政法人としての予算執行の弾力性を生かし複数年契約や科目間流用に対応した財務会計制度を整えた。 	3	3	

第 4 財務内容の改善に関する事項	第 4 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置				
1 健全な経営基盤の確立	1 健全な経営基盤の確立				
(1)権限と責任の所在を明確にした組織の確立 高度な専門性を有する様々な職種により成り立つ病院組織が有効に機能するため、権限と責任の所在を明確にした組織体制を確立すること。 (2)経営情報システムの構築 健全で効率的な経営を確立するために、経営判断や意思決定に資する有効な経営情報システムの導入計画を立て、開院前までに必要な整備を図ること。	(1)権限と責任の所在を明確にした組織の確立 平成 22 年度に基本となる組織制度を整え、同時に、平成 25 年度までに病院開設後必要となる組織計画を策定する。 (2)経営情報システムの構築 ・業務全体について統合的な I T システムを確立するため、平成 22 年度において I T 整備計画を策定する。(再掲) ・I T システムは、I T 整備計画に基づき、病院開設に向けた電子カルテ導入、財務会計制度の確立、医療機器等の導入等と並行して整備する。(再掲)	(1)権限と責任の所在を明確にした組織の確立 病院開設後の組織規程や職員採用計画を策定した。 (2)経営情報システムの構築 平成 22 年度に策定した I T 整備計画に基づき、プロポーザルにより、総合的な I T システムを確立した。また、医療機器等の整備にあわせ部門システムとの連携を図った。 ○電子カルテ等情報システム導入業務 富士通(株)千葉支社 ○ネットワークシステム構築業務 ネットワンシステムズ(株) ○財務会計システム導入 ぎょうせい(株) (再掲)	3	3	
2 支出の適正化	2 支出の適正化				
(1)建築関連 メディカルセンターに必要な機能や効率性を確保しつつ、イニシャルコスト及びトータルライフサイクルコストの視点からその妥当性に留意すること。特に公立病院改革ガイドラインに基づく整備費の抑制の方針を順守すること。 (2)人件費関連 質の高い医療を提供し、かつ円滑な開院のために必要な人材確保を行うとともに、人件費に関する支出の適正化を図ること。	(1)建築関連 起債償還、メンテナンス等の将来的な経営負担とメディカルセンターに必要な機能や効率性の確保についてバランスのとれた設計と建築を行う。特に、公立病院改革ガイドラインに基づく整備費の抑制の方針を順守した建築とする。 (2)人件費関連 医師、看護師等の給与等については、非公務員による運営であることを踏まえた給与制度とする。 (3)経営シミュレーションの実施 医療制度、診療報酬制度の改定等にあわせ、将来的な財務内容の適正化及び健全化の見直しを立てるため、随時経営シミュレーションの見直しを行う。	(1)建築関連 ・機能や効率性を考慮して設計建築を行うとともに工事費抑制のための設計見直しを随時実施して建設工事を行った。 274 千円/㎡ (参考)公立病院ガイドライン 水準整備費 250 千円/㎡～300 千円/㎡ (2)人件費関連 ・平成 22 年度に策定した人事労務制度基本設計書に基づき給与制度等を整えた。 ・新卒者やマネジメント層の給与を手厚くし、雇用の確保を図りつつ業績に貢献した者が報われる報酬制度とした。 ・在職中の貢献度を反映しやすくするため、退職金の算定方法にポイント制度を取り入れた。 ・勤務評価制度については開院後段階的に導入することとした。(再掲) (3)経営シミュレーションの実施 ・平成 24 年度に中期計画予算比で 9 億円の増加となったためシミュレーションの見直しを実施した。 ・平成 29 年度までを計画期間とする第 2 期中期計画の策定に	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 建築費の高騰や建築業界の人材不足などの社会情勢を考慮すると、建設費抑制のための仕様変更を実施し、機能・効率性を考慮して建設工事を進めたことは評価できる。

		あたり、35年度まで(10年間)の予算、収支計画、資金計画を作成した。																																																					
第5 その他業務運営に関する重要事項	第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置																																																						
1 実施スケジュールの確立	1 実施スケジュールの確立																																																						
平成26年4月1日の開院を目指し、地方独立行政法人としての実施体制の整備、建築に係る設計・施工、医師・看護師等の人材確保、その他必要な事項についてスケジュールを確立すること。	平成22年度から平成25年度の実施スケジュールは次のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理運営体制</td> <td>人事組織制度、財務制度の確立</td> <td>事業執行体制の拡充強化</td> <td>事業執行体制の拡充強化</td> <td>事業執行体制の拡充強化</td> </tr> <tr> <td>施設建築関係等</td> <td>用地取得実施設計</td> <td>実施設計・建築工事</td> <td>建築工事</td> <td>建築工事 主要医療機器設置 物品調達</td> </tr> <tr> <td>医師確保</td> <td>臨床教育センターに関する基本合意</td> <td>主要スタッフの確保準備</td> <td>主要スタッフの確保</td> <td>主要スタッフの確保 実地研修 研修派遣</td> </tr> <tr> <td>看護師等のメディカル確保</td> <td>看護師募集の手法、スケジュールの確立 薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討</td> <td>幹部スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動</td> <td>主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動</td> <td>主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動 実地研修 研修派遣</td> </tr> </tbody> </table>	項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	管理運営体制	人事組織制度、財務制度の確立	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化	施設建築関係等	用地取得実施設計	実施設計・建築工事	建築工事	建築工事 主要医療機器設置 物品調達	医師確保	臨床教育センターに関する基本合意	主要スタッフの確保準備	主要スタッフの確保	主要スタッフの確保 実地研修 研修派遣	看護師等のメディカル確保	看護師募集の手法、スケジュールの確立 薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討	幹部スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動 実地研修 研修派遣	スケジュールどおり進捗した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理運営体制</td> <td>人事組織制度、財務制度の確立</td> <td>事業執行体制の拡充強化</td> <td>事業執行体制の拡充強化</td> <td>事業執行体制の拡充強化</td> </tr> <tr> <td>施設建築関係等</td> <td>用地取得実施設計</td> <td>実施設計・建築工事</td> <td>建築工事</td> <td>建築工事 主要医療機器設置 物品調達</td> </tr> <tr> <td>医師確保</td> <td>臨床教育センターに関する基本合意</td> <td>主要スタッフの確保準備</td> <td>主要スタッフの確保</td> <td>主要スタッフの確保 実地研修 研修派遣</td> </tr> <tr> <td>看護師等のメディカル確保</td> <td>看護師募集の手法、スケジュールの確立 薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討</td> <td>幹部スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動</td> <td>主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動</td> <td>主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動 実地研修 研修派遣</td> </tr> </tbody> </table>	項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	管理運営体制	人事組織制度、財務制度の確立	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化	施設建築関係等	用地取得実施設計	実施設計・建築工事	建築工事	建築工事 主要医療機器設置 物品調達	医師確保	臨床教育センターに関する基本合意	主要スタッフの確保準備	主要スタッフの確保	主要スタッフの確保 実地研修 研修派遣	看護師等のメディカル確保	看護師募集の手法、スケジュールの確立 薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討	幹部スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動 実地研修 研修派遣	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県内、山武長生夷隅圏内の医師・看護師不足の状況の中、医師29名、看護師130名を確保できたことは評価できる。 人員確保、教育等、綿密なスケジュールの下に実施し、ほぼ計画どおり実施・開院できたことは評価できる。
項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																																																			
管理運営体制	人事組織制度、財務制度の確立	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化																																																			
施設建築関係等	用地取得実施設計	実施設計・建築工事	建築工事	建築工事 主要医療機器設置 物品調達																																																			
医師確保	臨床教育センターに関する基本合意	主要スタッフの確保準備	主要スタッフの確保	主要スタッフの確保 実地研修 研修派遣																																																			
看護師等のメディカル確保	看護師募集の手法、スケジュールの確立 薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討	幹部スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動 実地研修 研修派遣																																																			
項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度																																																			
管理運営体制	人事組織制度、財務制度の確立	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化	事業執行体制の拡充強化																																																			
施設建築関係等	用地取得実施設計	実施設計・建築工事	建築工事	建築工事 主要医療機器設置 物品調達																																																			
医師確保	臨床教育センターに関する基本合意	主要スタッフの確保準備	主要スタッフの確保	主要スタッフの確保 実地研修 研修派遣																																																			
看護師等のメディカル確保	看護師募集の手法、スケジュールの確立 薬剤師、臨床検査技師等の募集手法の検討	幹部スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動	主要スタッフの確保 看護師、薬剤師、臨床検査技師等の募集活動 実地研修 研修派遣																																																			
2 財政負担の原則	2 財政負担の原則																																																						
医療センターの整備に係る事業費を125.71億円と予定し、これに対応する東金市及び九十九里町からの出資金、負担金、貸付金等及び国・県からの補助金等により事業を行うこと。	施設及び整備に関する全体計画(平成22年度～25年度) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院施設、医療機器等の整備</td> <td>総額 12,854 百万円</td> <td>東金市及び九十九里町からの出資金、負担金、貸付金等及び国・県からの補助金等</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> メディカルセンターの整備に係る事業費は、東金市、九十九里町等からの出資金、負担金、補助金等を除き、地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターが負担する。 	施設及び設備の内容	予定額	財源	病院施設、医療機器等の整備	総額 12,854 百万円	東金市及び九十九里町からの出資金、負担金、貸付金等及び国・県からの補助金等	東金市及び九十九里町からの負担金、貸付金及び千葉県からの補助金を財源として、施設設備を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>支出額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院施設、医療機器等の整備</td> <td>総額 13,786 百万円</td> </tr> </tbody> </table>	施設及び設備の内容	支出額	病院施設、医療機器等の整備	総額 13,786 百万円	3	4	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備整備に関して、医療機能等の拡充による支出総額の増はあったが建築材料費の高騰や建築業界の人材不足などの社会情勢を考慮すると評価できる。 																																								
施設及び設備の内容	予定額	財源																																																					
病院施設、医療機器等の整備	総額 12,854 百万円	東金市及び九十九里町からの出資金、負担金、貸付金等及び国・県からの補助金等																																																					
施設及び設備の内容	支出額																																																						
病院施設、医療機器等の整備	総額 13,786 百万円																																																						
3 地域に対する広報	3 地域に対する広報等																																																						
メディカルセンターの理念や役割を広報し、地域住民の理解を深めること。	<ul style="list-style-type: none"> 東金市及び九十九里町と協議し、メディカルセンターの整備状況等を定期的に応報する。 住民に開かれたメディカルセンターとするため、情報提供と情報公開を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事進捗状況、看護師の公募、診療情報等について、広報紙「医療センターNEWS」、ホームページ、市町広報に掲載して広報を行った。 建設工事説明会を開催し工事協力依頼をするとともにメデ 	3	3	<ul style="list-style-type: none"> 広報、ホームページは住民にとって非常に重要な情報源であるため、わか 																																																		

		<p>イカルセンターの役割に対する理解を得た。 平成 24 年 6 月 13 日 千葉東テクノグリーンパーク連絡協議会 平成 24 年 6 月 13 日 丘山地区 平成 24 年 6 月 30 日 季美の森地区（東金・大網白里市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中期目標・中期計画、年度計画、理事会議事録、財務諸表等についてホームページに掲載して情報提供を行った。（評価委員会評価結果等については東金市ホームページに掲載） <p>医療センターNEWS 発行・HP アクセス数(単位：回)</p> <table border="1" data-bbox="1567 422 2386 625"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療センター NEWS 発行</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ホームページアクセス数</td> <td>-</td> <td>38,000</td> <td>58,300</td> <td>102,368</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・開院前に内覧会を実施し、医療機能や施設設備に対する理解を得た。 平成 26 年 3 月 29 日 来場者 1,660 人 内訳 招待者 160 人 東金市民 740 人 九十九里町 110 人 大網白里市 400 人 ほか 250 人 		H22	H23	H24	H25	医療センター NEWS 発行	3	1	3	1	ホームページアクセス数	-	38,000	58,300	102,368		<p>りやすい情報提供をしていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページのアクセス件数から、地域住民等の関心と期待が伺われる。今後もホームページの充実に期待する。
	H22	H23	H24	H25															
医療センター NEWS 発行	3	1	3	1															
ホームページアクセス数	-	38,000	58,300	102,368															